令和5年8月23日

令和5年 第8回

東大和市教育委員会定例会会議録

東大和市教育委員会

令和5年第8回東大和市教育委員会定例会会議録

1. 日 時 令和5年8月23日（水曜日）午後2時00分～午後2時16分

2. 場 所 東大和市役所会議棟第6・7会議室

3. 出席委員 1番 岡田博史（教育長）

2番 岩田圭子

4番 内野裕子

5番 鈴木一徳

4. 欠席委員 3番 藤宮志津子

5. 説明職員

教育部長 小 俣 学

教育部参事兼
教育指導課長
学校施設更新
等担当課長
指導担当課長
（統括指導
主 事 ）

小 野 隆 一

教育総務課長 斎藤謙二郎

中 橋 健

菅 野 恭 子

新校開設
担当課長 大野祐司

岩 野 秀 夫

青少年課長 石川博隆

生涯学習課長

岩 野 秀 夫

中央図書館長 浴 靖 子

6. 書 記

庶務係長 長瀬由美子

主 事 浅井亮介

○議事日程

- 第 1 会議録署名委員の指名
- 第 2 教育長諸務報告
- 第 3 第 2 2 号報告 事務の臨時代理の承認について
- 第 4 第 2 3 号報告 事務の臨時代理の承認について
- 第 5 その他報告事項（1）令和 5 年度エデュケーション・アシスタント配置事業実施要綱（案）について

◎開会の辞

○岡田教育長 それでは、時間になりましたので、ただいまから令和5年第8回東大和市教育委員会定例会を開催いたします。

初めに、藤宮委員ですけれども、本日は欠席の連絡をいただいておりますので、ご承知おきください。よろしく願いいたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○岡田教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、岩田委員をお願いいたします。

○岩田委員 はい、分かりました。

◎日程第2 教育長諸務報告

○岡田教育長 日程第2、教育長諸務報告を行います。

資料をご覧ください。

7月21日、金曜日、東大和市防災会議に出席をいたしました。そして、令和5年度第1回七市教育長会に出席をいたしました。

7月24日、月曜日、体験型見学試食会（学校給食センター）に行きまして、試食会に出席をいたしました。この体験型見学試食会につきましては、7月24日と次の日の25日、火曜日、2日間にわたって行われました。市内の小・中学生が体験を通しながら、ふだん食べている給食を試食するというような会でございまして、保護者とともに参加をしていました。こちらのほうでは、実際に調理をする現場の見学や、さらには自分自身が調理をする体験を通して、給食がどのように作られているのか学ぶことができたり、給食調理をする方々のご苦労であったり、施設の様子などを見たりすることで、学びを深めていました。私も大変勉強になる体験型見学試食会でございました。応募倍率は5倍もあり、当日参加できた親子はその5倍を勝ち抜いて参加できて、大変喜んでおられました。感想も非常に良い感想が寄せられていて、大変良い体験ができましたというようにお声をいただいております。

また、24日、月曜日、教育委員会定例会がございました。そちらに出席をいた

しました。

7月25日、火曜日、令和5年度東京都市教育長会研修会に出席をいたしました。

7月27日、木曜日、令和5年第2回市議会臨時会に出席をいたしました。

7月28日、金曜日、教育委員会臨時会に出席をいたしました。この臨時会におきましては、小学校の教科用図書採択、そして特別支援学級用の教科用図書採択を行いました。

7月29日、土曜日、東大和伝統芸能フェスタ2023に出席をいたしました。

7月31日、月曜日、学校マネジメント講座に出席をいたしました。こちらは、小学校と中学校の教員の中で、今後、学校のリーダーとなるような教員を対象とした研修でございます。私からは、今後国でも進めていく振興基本計画のことなどについてお話をさせていただき、その中でもウェルビーイングのことを中心に話をさせていただきました。

8月1日、火曜日、副市長辞令交付式に出席をいたしました。

8月9日、水曜日、東京都市教育長会定例会、こちらはウェブ会議で行われましたので、そちらに出席をいたしました。

8月17日、木曜日、夏休み木工チャレンジ東大和2023、こちらは審査員として出席をいたしまして、市内の小学生が木材を使って工作をするイベントで、その審査員として審査をいたしました。

教育長諸務報告が終わりました。

ただいまの報告について、ご質疑等ございましたらご発言をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 先ほど報告のあった24日と25日の体験型見学試食会は、何人の方の参加があったのでしょうか。

○岡田教育長 全員の数ですか。

岩田委員。

○岩田委員 はい。分かれば教えてください。

○岡田教育長 斎藤教育総務課長。

○斎藤教育総務課長 すみません。細かい数字を持ち合わせていないのですが、各回親子合わせて35人と36人だったかと思います。

○岡田教育長 よろしいですか。

ご家庭でうちの方が1人とお子さんが2人のところもあれば、お子さんが3

人で参加しているという家庭もございまして、ばらつきは若干あったかもしれませんが。

○岩田委員 ありがとうございます。

○岡田教育長 ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 それでは、教育長諸務報告を終わります。

◎日程第3 第22号報告 事務の臨時代理の承認について

◎日程第4 第23号報告 事務の臨時代理の承認について

○岡田教育長 日程第3、第22号報告 事務の臨時代理の承認について、日程第4、第23号報告 事務の臨時代理の承認について、以上2件は関連がありますので一括して議題に供します。

報告の説明をお願いいたします。

小野教育部参事。

○小野教育部参事兼教育指導課長 ただいま議題となりました第22号報告及び第23号報告 事務の臨時代理の承認についてにつきましては関連がありますので、一括して提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

第22号報告及び第23号報告ともに、東大和市いじめ問題対策連絡協議会委員の交代に伴う内容であります。

内容につきましてご説明申し上げます。

本件は、東大和市いじめ問題対策連絡協議会委員の人事異動により、委員の解任及び任命をするものであります。

この件につきましては、東大和市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第1項の規定に基づき、令和5年8月1日付で事務の臨時代理を行いましたので、同条第2項の規定によりご報告し、ご承認をお願いするものであります。

以上でございます。よろしくをお願いいたします。

○岡田教育長 説明が終わりました。

ご質疑がございましたら、ご発言をお願いいたします。

よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

第22号報告 事務の臨時代理の承認について、本件を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 ご異議なしと認め、さよう決めます。

引き続きお諮りいたします。

第23号報告 事務の臨時代理の承認について、本件を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○岡田教育長 ご異議なしと認め、さよう決めます。

◎日程第5 その他報告事項

○岡田教育長 日程第5、その他報告事項を行います。

報告事項(1) 令和5年度エデュケーション・アシスタント配置事業実施要綱(案)について、本件の報告をお願いいたします。

小野教育部参事。

○小野教育部参事兼教育指導課長 それでは、資料その他報告(1)をご覧ください。

令和5年度エデュケーション・アシスタント配置事業実施要綱(案)についてでございます。

本要綱は、東大和市立小学校における特定学年について、授業の質の向上、教員の業務負担軽減及び学校の組織体制の充実を図るためにエデュケーション・アシスタントを配置することに関しまして必要な事項を定めるものでございます。

なお、本事業は東京都の補助対象事業として実施し、新たな人材を配置できるようにいたします。このことに伴い実施要綱を制定するものであります。

また、配置する学校につきましては、第五小学校、特定学年につきましては、第1学年から第3学年までとなっており、各学年に各1名つき、先生の補助として、登下校の見守りや授業、生活指導や相談などの対応をするものとなっております。

以上でございます。

○岡田教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

内野委員。

○内野委員 教員免許は持たれていなくても大丈夫ですか。

○岡田教育長 小野教育部参事。

○小野教育部参事兼教育指導課長 内野委員のおっしゃるとおり、あくまでも教員の補助という形なので、免許類は特に条件としてはございません。時給のほうも1,570円をお願いするところでございます。

以上でございます。

○内野委員 ありがとうございます。

○岡田教育長 ほかにご質疑いかがでしょうか。

岩田委員。

○岩田委員 質疑ではありませんけれども、先生の補助をする方が、先生とは別に学年全体を通して見ていただけるとするのは非常に心強いだらうと思い、良い取組であると期待しております。

○岡田教育長 ほかにいかがですか。

私から聞いてもよろしいですか。このエデュケーション・アシスタントは、これから配置されるということですか。

また、第五小学校に1年生から3年生まで各学年ということだと、3名配置されるということですか。

小野教育部参事。

○小野教育部参事兼教育指導課長 そうです。これから配置され、第五小学校に3名の配置です。非常に学校としてニーズの高い事業なので、10校全て手が挙がってございましたけれども、1校だけという指定でございまして、第1学年から第3学年まで1名ずつということで、かなり学校の負担は軽減されると思っております。

以上でございます。

○岡田教育長 確認なのですが、このエデュケーション・アシスタントの配置事業については、3校に1名ずつ配置するのではなく、1校に3学年分まとめて3名を配置するという形式を、どこの地区の学校でも取り入れているのでしょうか。

小野教育部参事。

○小野教育部参事兼教育指導課長 エデュケーション・アシスタントの配置条件がございまして、実施校の第1学年から第3学年までの低学年が対象であり、各学年に1名の配置という形でいただいております。

○岡田教育長 岩田委員。

○岩田委員 先ほど全ての小学校が手を挙げたとおっしゃっていましたが、どこの学校でもやはり必要な人材としていて、将来的に増えるという可能性はいかがでしょうか。

○岡田教育長 小野教育部参事。

○小野教育部参事兼教育指導課長 こちら、令和4年度から新規に始まった事業でございまして、令和5年度ということで、はっきりとは言えませんが、見通しとしてはできるだけ教員の負担軽減ということで、拡大・拡充していくのではないかと想定はしております。

以上でございます。

○岡田教育長 内野委員。

○内野委員 エデュケーション・アシスタントという名前を保護者の方や子どもたちも含め、そのままの名前で周知していくのか、それともまた違う分かりやすい名前で周知していくのか、そのあたりの考えはありますか。

○岡田教育長 小野教育部参事。

○小野教育部参事兼教育指導課長 東京都では、担任の業務を補佐する支援員（エデュケーション・アシスタント）と言いますが、五小ともそのあたりの名称は、いろいろな補助員が入っていて分かりにくいと思いますので、どういう役割かということが保護者の方に分かるような形で伝えられるようにしてまいりたいと考えています。

○内野委員 よろしくお願ひします。

○岡田教育長 ほかにいかがでしょうか。

もう一つ確認させてください。この人材の確保は、やはり学校が人材確保をするということの認識でよろしいでしょうか。

小野教育部参事。

○小野教育部参事兼教育指導課長 教育長のおっしゃるとおり、校長が推薦をした者についてという形になります。学校が見つけてくるという形になります。

○岡田教育長 ありがとうございます。分かりました。

ほかいかがですか。よろしいですか。

(発言する者なし)

○岡田教育長 では、質疑を終了いたします。

◎閉会の辞

○岡田教育長 以上をもちまして、本日予定しておりました議事日程は全て終了いたしました。

大変短かったのですが、これをもちまして令和5年第8回東大和市教育委員会定例会を閉会いたします。

大変お疲れさまでした。

午後 2時16分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会教育長

会 議 録 署 名 委 員